

【訂正方法について】

本申請書（申請書・申立書）は、訂正印での修正はできません（印鑑をお使いいただけません）。

そのため、訂正の方法としましては

①間違えた所に二重線を引く（できる限り定規を使用してください）

↓

②正しい文字を書き直す

↓

③二重線の近くに署名をする（苗字のみ、苗字をまるで囲む、フルネームいずれでも構いませんが、訂正の署名が分かりやすいようにお書きください。）

※借用書、重要事項説明書は 訂正不可 ですので、書き間違えた場合は、新しい用紙に書き直してください。

訂正の例 1

○私以外の世帯の者は、本特例貸付の借入を行っていません。
○私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。また、借入期間中においても暴力団員にはなりません。
貸付に応じ官公署から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性情報の提供を求めることに同意します。
付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。

借入申込者 氏名 大阪 太郎 ※本枠内をご記入ください。

記入年月日 令和3年2月1日 受付日 受付社協 社会福祉協議会

申込金額	10 万円	据置期間	12か月 (12か月以内) イ.その他()か月	償還期間	24か月 (24か月以内) イ.その他()か月	償還方法	☒ 月賦 ☐ 一括
借入申込者	氏名 <u>大阪 太郎</u> (〒561-8910) 24号	性別	☒ 男 ☐ 女	生年 大正 昭和 平成	年 46	月 4	日 17 (満49歳)
現住所	<u>大阪府 00区 00町 1番 34号 00マンション 502号室</u> 大阪 自宅電話 () 携帯電話 ()						
勤務先名称 または職業	勤務先等住所 電話 ()						

訂正の例 2

しました生活福祉資金の貸付金について、貸付の要件である新型コロナウイルス影響による収入の減少状況については、以下のとおりであることを申告いたします。

勤務先名称または職業	(株) 00 会社
勤務先所在地	〒123-4567 大阪 050 大阪 00区 120町 10-100 TEL 06-(111) 333
減少前の収入	令和__年__月時の月額所得（手取り）は、約__万円でした。
減少後の収入	令和__年__月時の月額所得（手取り）は、約__万円でした。